

## 7 肥料検査の概要

### (1) 検査

#### ア 月別立入検査成績

令和 年.月	立入 事業場 数	収 去 件 数					備 考 (立入事業場の所在地)
		生産事業場			販 売 事業場	計	
		知事 登録	指定 配合	特殊 肥料			
5. 10	1	1				1	熊谷市
5. 11	5	2		5		7	日高市、狭山市、寄居町、さいたま市、深谷市
5. 12	3	3		1		4	横瀬町（2）、川越市
計	9	6		6		12	

#### イ 普通肥料の検査

##### (ア)検査標品点数及び対象数量

	生産事業場		販売 事業場	備 考
	知事登録肥料	指定混合肥料		
検査標品点数	6	0	0	
不合格点数	0	0	0	
検査対象数量(t)	13	0	0	
保証票検査等に 係る違反点数	0	0	0	

(イ) 分析検査成績

a 種類別検査成績

肥料の種類	検査標品点数	不合格点数	不合格率(%)
なたね油かす及びその粉末	1	0	0
混合有機質肥料	1	0	0
乾燥菌体肥料	1	0	0
消石灰	3	0	0
計	6	0	0

b 成分別検査成績

検査成分	検査標品点数	不合格点数	不合格率(%)
窒素全量	3	0	0
りん酸全量	1	0	0
加里全量	3	0	0
アルカリ分	3	0	0
カドミウム	2	0	0
ひ素	1	0	0
計	13	0	0

(ウ) 重量検査

肥料の種類	検査点数(銘柄数)	不合格点数	不合格率(%)
消石灰	30(3)	0	0
計	30(3)	0	0

ウ 特殊肥料の検査

(ア) 検査標品点数及び対象数量

	生産事業場	備 考
検査標品点数	6	
不合格点数	0	
検査対象数量(t)	105	

(イ) 分析検査成績

a 種類別検査成績

指 定 名	検査標品点数	不合格点数
堆肥	6	0
計	6	0

b 成分分析調査成績

分析成分	分析成分点数	不合格点数
水分	6	0
窒素全量	6	0
りん酸全量	6	0
加里全量	6	0
石灰全量	6	0
亜鉛全量	6	0
銅全量	6	0
炭素窒素比	6	0
計	48	0

(ウ) 重量検査

肥料の種類	検査点数（銘柄数）	不合格点数	不合格率（％）
堆肥	10（1）	0	0
計	10（1）	0	0

エ 検査結果の公表（県報掲載状況）

公表年月日	検査点数（銘柄数）			不合格点数			保証票 検査等 に係る 違反数
	普通 肥料	指定 混合	特殊 肥料	普通 肥料	指定 混合	特殊 肥料	
R6. 3 .19	3	0	0	0	0	0	0
R6. 3 .29	3	0	0	0	0	0	0
(R6. 5 .17)	0	0	6	0	0	0	0
計	6	0	6	0	0	0	0

オ 肥料取締法違反の処分状況

(ア) 告発 該当なし

(イ) 注意等行政指導

- a 当センター検査に係るもの 該当なし
- b 他の検査機関から依頼されたもの 該当なし
- c 他の検査機関へ依頼したもの 該当なし

## (2) 登録及び届出

今年度の知事登録普通肥料の申請及び届出件数は 32 件（前年度比－14）であった。新規登録件数は 0 件（前年度比－2）であり、肥料登録有効期間延長（更新）申請が 12 件（前年度比－1）であった。書替申請 1 件（前年度比－3）であり、再交付申請 0 件（前年度比±0）、変更届出が 18 件（前年度比－1）、登録失効届出は 1 件（前年度比－7）であった。

指定混合肥料の各届出は 4 件（前年度比±0）であった。

特殊肥料関係の各届出は計 62 件（前年度比＋22）であった。

肥料販売関係の届出は、216 件（新規 37・変更 158・廃止 17・その他 4）であった。

令和 6 年 3 月末現在、生産業者数は知事登録普通肥料 32 業者・指定混合肥料 11 業者・特殊肥料 365 業者であり、のべ合計 408 業者となっている。また、肥料の有効銘柄数は、知事登録普通肥料 73 銘柄・指定混合肥料 24 銘柄・特殊肥料 478 銘柄、合計 575 銘柄となっている。

### ア 肥料の種類別新規登録件数

肥料の種類	件数
新規登録なし	0
計	0

### イ 肥料の種類別登録更新件数

肥料の種類	件数
副産石灰肥料	1
乾燥菌体肥料	4
混合有機質肥料	5
配合肥料	2
計	12

### ウ 肥料の種類別失効件数

肥料の種類	件数
米ぬか油かす及びその粉末	1
計	1

### エ 指定混合肥料の新規届出件数

肥料の種類	件数
土壌改良資材入り指定混合肥料	1
計	1

### オ 特殊肥料の種類別新規届出件数

肥料の種類	件数
堆肥	10
牛ふん	(2)
家きんふん	(1)
馬ふん	(1)
生ごみ	(1)
樹皮	(1)
草木質系	(1)
その他	(3)
草木灰	2
粗砕石灰石	1
計	13

カ 知事登録普通肥料の種類別有効登録件数  
(令和6年3月31日現在)

肥料の種類	有効登録数	備考	
		R4年度	R3年度
魚かす粉末	8	8	8
魚節煮かす	2	2	2
肉かす粉末	1	1	1
肉骨粉	0	0	0
蒸製骨粉	0	0	0
なたね油かす及びその粉末	3	3	2
ごま油かす及びその粉末	0	0	0
米ぬか油かす及びその粉末	2	3	3
ひまし油かす及びその粉末	1	1	1
豆腐かす乾燥肥料	1	1	1
加工家きんふん肥料	3	3	3
副産植物質肥料	2	2	2
乾燥菌体肥料	12	12	11
副産動物質肥料	3	3	5
混合有機質肥料	12	12	14
食品残さ加工肥料	1	1	1
化成肥料	0	0	0
配合肥料	2	2	2
生石灰	3	3	4
消石灰	13	13	15
炭酸カルシウム肥料	3	3	4
副産石灰肥料	1	1	1
計	73	74	80

キ 指定混合肥料の種類別有効届出数  
(令和6年3月31日現在)

肥料の種類	届出数
指定配合肥料	22
指定化成肥料	0
特殊肥料入り指定混合肥料	0
土壌改良資材入り指定混合肥料	2
計	24

ク 特殊肥料の指定名別有効届出数  
(令和6年3月31日現在)

指定名	届出数
粗砕石灰石	1
米ぬか	5
くず大豆及びその粉末	1
草木灰	5
骨炭粉末	1
動物の排せつ物	15
牛ふん	(1)
豚ふん	(1)
家きんふん	(13)
動物の排せつ物の燃焼灰	3
家きんふん	(3)
堆肥	426
牛ふん	(121)
豚ふん	(47)
家きんふん	(47)
馬ふん	(5)
生ごみ	(47)
樹皮	(4)
草木質系(樹皮以外)	(67)
その他	(88)
発泡消火剤製造かす	3
貝殻肥料	5
貝化石粉末	1
カルシウム肥料	7
混合特殊肥料	5
計	478

ケ 各種申請・届出の処理状況

申請・届出の種類	件数	備考
肥料登録申請	0	アのとおり
肥料登録有効期間更新申請	12	イのとおり
肥料登録事項変更届	18	代表者 15、事業所名 2、生産工程 1
肥料登録証書替交付申請	1	会社名の変更
肥料登録証再交付申請	0	
肥料登録失効届	1	ウのとおり
指定混合肥料生産業者届	1	土壌改良資材入り指定混合肥料
指定混合肥料生産業者届出事項変更届	3	代表者の変更
指定混合肥料生産事業廃止届	0	
特殊肥料生産業者届	13	オのとおり（法人 11、個人 2）
特殊肥料生産業者届出事項変更届	36	代表者 25、住所 8、会社名 2、その他 1
特殊肥料生産事業廃止届	13	堆肥（法人 9、個人 4）
肥料販売業務開始届	37	法人 26、個人 11
肥料販売業務開始届出事項変更届	158	事業所 110、代表者 38、その他 10
肥料販売業務廃止届	17	法人 11、個人 6
その他の届出	4	肥料販売届出受理の証明
計	314	

※件数は、申請書、届出書の件数

コ 肥料生産業者及び販売業者数（令和 6 年 3 月 31 日現在）

区分	業者数	有効銘柄数等	
生産業者	普通肥料生産業者	32	73
	指定混合肥料生産業者	11	24
	特殊肥料生産業者	365	478
	計	408	575
販売業者	農協系	20	（うち生産を兼ねるもの 0）
	商系	1,262	（ ” 387）
	計	1,282	—

### (3) 調査事業等

肥料行政の推進や肥料の安定供給に必要な肥料の生産・流通の現状を把握するため、肥料流通実態調査事業による肥料の生産量及び流通量の調査を行った。

#### ア 肥料生産量調査

##### (ア) 目的

埼玉県知事登録及び届出肥料の生産量の実態を把握する。

##### (イ) 調査方法

埼玉県知事登録のある普通肥料生産業者と埼玉県知事に届出をした指定混合肥料生産業者及び特殊肥料生産業者を対象として、令和5年1月から令和5年12月までの肥料生産量の調査を実施した。

対象とした肥料生産業者数及び肥料の銘柄数は以下のとおり。

業者の種類	業者数	対象となる肥料の銘柄数
知事登録普通肥料生産業者	33	73
知事届出指定混合肥料生産業者	11	20
特殊肥料生産業者	302	403

##### (ウ) 調査結果の概要

令和5年の知事登録肥料および知事届出の指定混合肥料の生産量は、14,740トン（対前年比105%）で前年より僅かに増加した。乾燥菌体肥料（同142%）、米ぬか油かす及びその粉末（同128%）の生産が増加した。逆に、消石灰（同82%）、副産石灰肥料（同79%）、混合有機質肥料（同55%）が減少した（表1）。

特殊肥料の生産量は78,964トン（同94%）で僅かに減少した。生産量の多くを占める堆肥が76,871トン（同92%）と減少し、全体の生産量に影響した。堆肥の種類では、豚ふん堆肥（同68%）、家きんふん堆肥（同60%）の減少の影響が大きかった（表2）。



表1 埼玉県知事登録及び届出の普通肥料生産量

肥料の種類	生産量(トン)			令和5年払出量(トン)			調査対象登録 肥料銘柄数 [生産実績のあ ったもの]
	令和 5年 (トン)	令和 4年 (トン)	対前 年比 (%)	国内向 製品 (トン)	原料用 (トン)	その他 (トン)	
魚かす粉末	6	8	80	6	0	0	8[ 1]
魚節煮かす	11	58	19	11	0	0	2[ 2]
肉かす粉末	0	0	-	0	0	0	1[ 0]
食品残さ加工肥料	5	5	100	0	0	5	1[ 1]
豆腐かすの乾燥肥料	0	0	133	0	0	0	1[ 1]
なたね油かす及びその粉末	1,351	1,319	102	835	545	206	3[ 2]
米ぬか油かす及びその粉末	5,511	4,296	128	2,127	2,457	927	3[ 2]
ひまし油かす及びその粉末	11	22	50	0	0	0	1[ 1]
加工家きんふん肥料	0	0	-	0	0	0	3[ 0]
副産植物質肥料	0	0	-	0	0	0	2[ 0]
乾燥菌体肥料	2,616	1,838	142	143	2,453	20	12[ 6]
副産動物質肥料	0	0	-	0	0	0	3[ 0]
混合有機質肥料	334	604	55	121	272	1	11[ 6]
配合肥料	3	20	13	0	3	0	2[ 2]
生石灰	105	87	121	105	0	0	3[ 2]
消石灰	3,688	4,484	82	3,327	0	350	13[ 9]
炭酸カルシウム肥料	626	655	96	626	0	0	3[ 1]
副産石灰肥料	436	555	79	415	0	0	1[ 1]
指定混合肥料	37	64	58	37	0	0	20[ 5]
計	14,740	14,015	105	7,754	5,729	1,509	93[42]

注) 1 普通肥料の生産量には、飼料用・工業用等のその他の区分のものは含めていない。

2 生産量と払出量の差は在庫や昨年生産品の出荷である。

3 生産量・払出量は肥料の種類ごとに四捨五入しているので、種類ごとの総和が、計に合わないことがある。

表2 埼玉県知事届出の特殊肥料生産量

特殊肥料の種類	令和5年 (トン)	令和4年 (トン)	対前年比 (%)	調査対象 有効届出数 [生産実績あったもの]
米ぬか	854	937	91	5[ 4]
くず大豆及びその粉末	0	1	0	1[ 0]
草木灰	64	0	-	4[ 1]
骨炭粉末	0	0	-	1[ 0]
動物の排せつ物	1,113	86	1,294	13[ 7]
(牛ふん)	( 2)	( 2)	(100)	( 1[ 1])
(豚ふん)	( 0)	( 0)	( - )	( 1[ 0])
(家きんふん)	(1,111)	(84)	(1,323)	(11[ 6])
動物の排せつ物の燃烧灰	16	17	92	2[ 2]
(家きんふん)	( 16)	( 17)	(92)	( 2[ 2])
堆肥	76,871	83,296	92	362[184]
牛ふん堆肥	( 27,442)	( 24,828)	( 111)	(106[ 60])
豚ふん堆肥	(6,156)	(9,070)	( 68)	( 40[ 15])
家きんふん堆肥	(12,467)	(20,696)	(60)	( 32[ 18])
馬ふん堆肥	( 713)	( 26)	( 2742)	( 3[ 2])
食品残さ	( 2,490)	( 2,214)	( 112)	( 40[ 14])
草木質系	(22,550)	(20,016)	( 113)	( 61[ 30])
その他	( 5,054)	( 6,447)	( 78)	( 80[ 45])
発泡消火剤製造かす	0	0	-	1[ 0]
貝化石粉末	0	0	-	1[ 0]
カルシウム肥料	3	3	115	7[ 3]
粗砕石灰石	1	-	-	1[ 1]
混合特殊肥料	41	53	-	5[ 4]
計	78,964	84,394	94	403[206]

- 注) 1 特殊肥料の生産量には、飼料用・工業用等のその他の区分のものは含めていない。  
2 特殊肥料の堆肥の中の区分は、それぞれ全体の50%を占める原料により便宜的に区分けした。  
3 生産量は特殊肥料の種類ごとに四捨五入しているため、種類ごとの総和や対前年比の値が、見  
目上、合わないことがある。

## イ 肥料流通量調査

### (ア) 目的

埼玉県内における化学肥料、有機質肥料等の流通量を把握し、効率的な立入検査の実施や、需要に応じた肥料の生産指導等に活用する。また、農家への肥料の安定供給や農業関係機関への資料としても利用する。

### (イ) 調査方法

埼玉県知事に届出のある肥料販売業者のうち、全肥商連・埼玉県部会の会員（卸売業者）から 25 件、県内の肥料メーカーから 12 件、J A全農さいたま、ホームセンター等（量販店）、ネット販売業者から 49 件を選定し、令和 4 肥料年度（令和 4 年 7 月～令和 5 年 6 月）における肥料販売量について調査を実施した。

このうち 57 件の業者から回答を得た（回答率 66.3%）。

### (ウ) 調査結果の概要

令和 4 肥料年度の肥料流通量は 43,895 トンで、前年度比 66.5%と減少した（表 4）。

成分量での比較では、窒素肥料（前年度比 76%）、りん酸肥料（同 75%）、加里肥料（同 77%）とほぼ同様の減少割合であった（表 3）。

複合肥料（前年度比 76.8%）、石灰質肥料（同 71.0%）も販売量は減少したが、有機質肥料は前年度比 23.7%、特殊肥料は前年度比 53.8%と大きく減少し、流通量全体の減少に影響した（表 4）。

表3 令和4肥料年度 肥料販売量

(取り扱い実数、単位：トン)

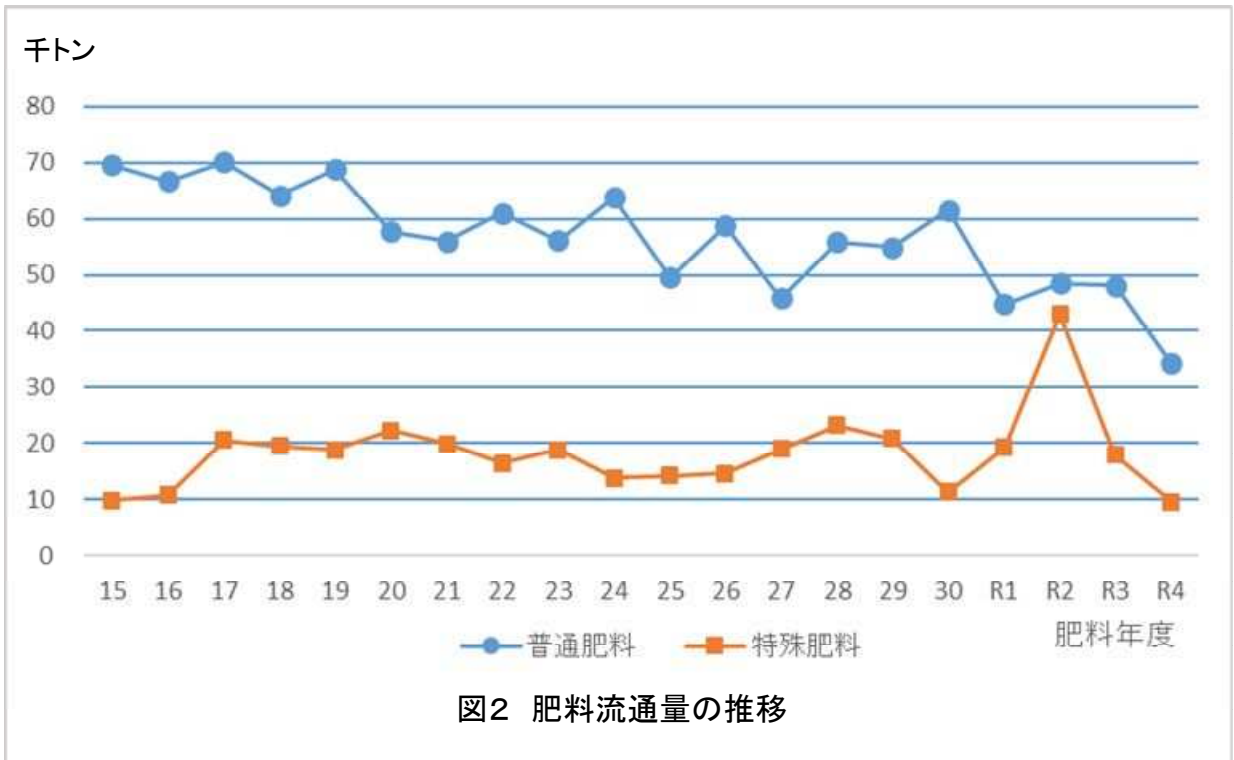
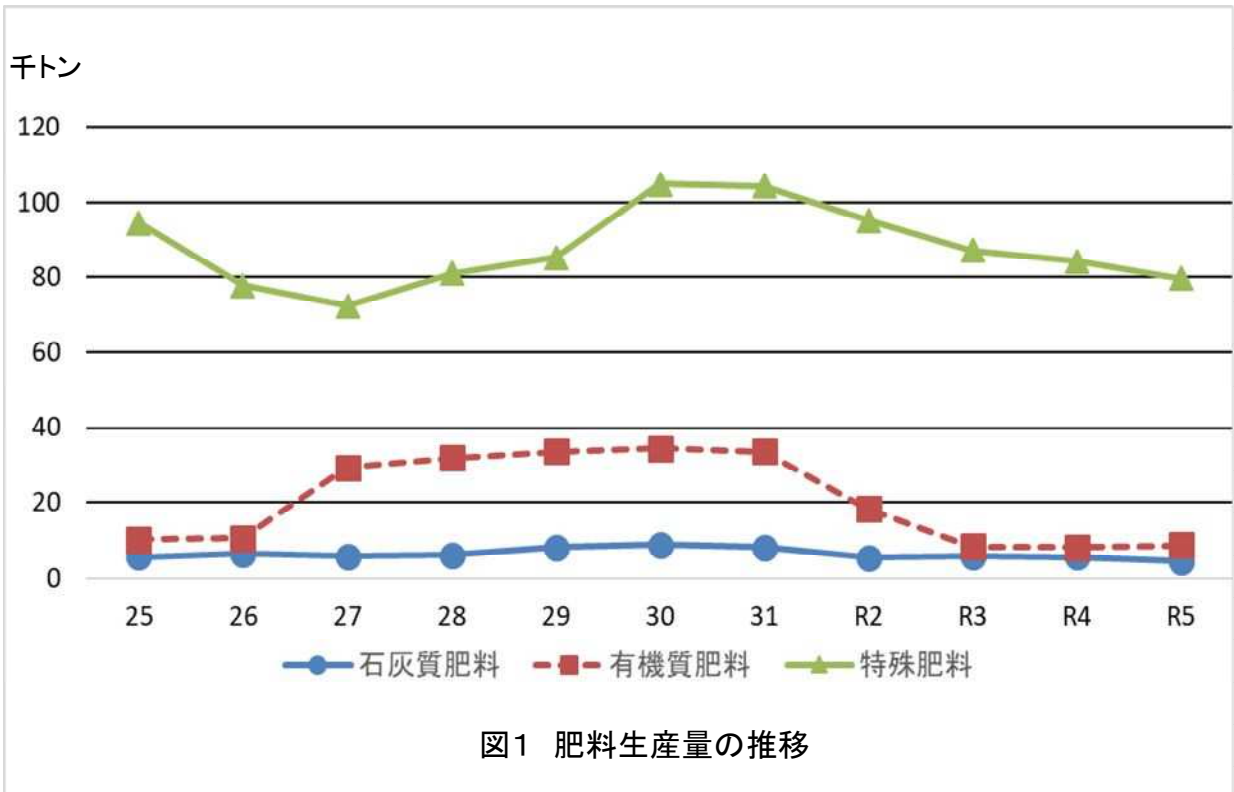
肥料の種類			販売実数(トン)	販売成分量(トン)			R4肥料年度 平均保証成分(%)		
				R4肥料年度	R4肥料年度 A	R3肥料年度 B	前年比 A/B%	窒素	りん酸
窒素肥料	単肥	硫酸アンモニア	239	50	59	84	20.9		
		塩化アンモニア	53	13	12	105	25.0		
		硝酸アンモニア	0	0	0	—	—		
		尿素	64	30	110	27	46.0		
		石灰窒素	523	103	218	47	19.7		
		その他	76	23	32	73	30.7		
		小計	955	219	431	51			
	複合	高度化成肥料		1,907	2,366	81	13.0		
		普通化成肥料		286	465	62	8.2		
		NK化成肥料		121	113	107	16.9		
		配合肥料		712	881	81	13.3		
		(うち粒状配合)		15	56	27	12.1		
		その他		57	84	68	9.6		
		小計		3,084	3,909	79			
	合計		3,303	4,340	76				
りん酸肥料	単肥	過りん酸石灰	72	13	20	63		17.5	
		重過りん酸石灰	12	4	9	49		36.1	
		熔成りん肥	255	51	81	63		20.0	
		加工りん酸肥料	6	2	2	96		32.5	
		その他	129	20	24	82		17.4	
		小計	474	90	136	66			
	複合	高度化成肥料		1,704	2,172	78		12.2	
		普通化成肥料		255	409	62		7.4	
		NK化成肥料		2	2	81		0.3	
		配合肥料		497	663	75		8.1	
		(うち粒状配合)		5	34	15		8.9	
		その他		52	76	68		8.1	
		小計		2,509	3,322	76			
		合計		2,599	3,458	75			
加里肥料	単肥	硫酸加里	26	13	5	264			50.1
		塩化加里	13	8	11	74			60.0
		その他	289	58	72	80			20.0
		小計	329	79	88	90			
	複合	高度化成肥料		1,681	2,136	79			12.0
		普通化成肥料		257	419	61			7.4
		NK化成肥料		120	112	107			16.8
		配合肥料		487	635	77			8.5
		(うち粒状配合)		4	29	14			10.2
		その他		53	79	67			8.3
		小計		2,598	3,381	77			
		合計		2,677	3,469	77			
	複合肥料	高度化成肥料	12,826						
		普通化成肥料	3,484						
NK化成肥料		716							
配合肥料		5,894							
(うち粒状配合)		63							
その他		582							
	合計	23,501							
石灰・けい酸肥料	生石灰	794							
	消石灰	1,287							
	炭酸カルシウム	3,491							
	副産石灰肥料	451							
	混合石灰肥料	63							
	貝化石肥料	333							
	鋳さい珪酸質肥料	1,387							
	その他	242							
	合計	8,047							
有機質肥料	植物油かす類	297							
	魚粉類	34							
	骨粉類	62							
	その他	305							
	合計	697							
その他普通肥料	苦土・マンガン質	178							
	その他肥料	44							
	合計	222							
特殊肥料		9,670							
肥料合計		43,894							

販売実数、販売成分量は、肥料の種類の内訳ごとに四捨五入しているため、内訳の計が合計に合わない部分がある。

表4 埼玉県内の肥料販売量の推移

(取り扱い実数、単位：トン)

年 度 肥料の種類等	25肥年	26肥年	27肥年	28肥年	29肥年	30肥年	R元肥年	R2肥年	R3肥年	R3/元比 %
硫 安	425	392	379	391	372	249	194	236	283	119.6
尿 素	248	187	225	237	50	151	148	175	239	136.7
塩 安	42	47	46	49	1	43	37	52	50	95.3
硝 安	4	3	1	2	162	2	1	2	0	0.0
石灰窒素	1,073	857	948	1,354	832	980	630	894	1,089	121.7
その他窒素肥料	94	103	160	90	76	37	76	67	101	150.5
窒素肥料合計	1,887	1,590	1,759	2,123	1,493	1,462	1,086	1,426	1,761	123.5
過りん酸石灰	300	242	215	185	136	138	116	115	115	99.6
重過りん酸石灰	70	40	36	30	25	18	19	21	23	108.0
熔成りん肥	13	21	22	550	484	375	402	480	412	85.8
加工りん酸肥料	37	38	28	10	1	1	1	1	12	1,276.6
その他りん酸肥料	127	137	128	176	43	142	134	91	26	28.5
りん酸肥料合計	1,149	973	940	951	689	674	672	709	588	82.9
塩化加里	30	28	28	28	29	22	12	18	10	56.6
硫酸加里	47	44	31	36	25	25	27	41	19	46.3
その他加里肥料	288	221	258	255	285	333	323	382	357	93.6
加里肥料合計	365	294	317	319	339	380	362	440	386	87.7
高度化成肥料	16,657	17,316	15,815	19,103	16,101	15,496	15,766	15,810	16,252	102.8
(内 有機入り)	(862)	(901)	(1,016)	(1,625)	(1,309)	(984)	(1,083)	(1,408)	(979)	69.5
普通化成肥料	6,089	6,039	5,715	6,670	5,650	5,437	5,214	5,925	5,487	92.6
(内 有機入り)	(2,133)	(2,462)	(2,093)	(2,719)	(2,401)	(2,083)	(2,222)	(991)	(3,463)	349.4
NK化成肥料	859	827	699	1,141	414	1,171	874	587	671	114.3
配合肥料	6,379	6,236	6,013	7,287	6,672	6,790	7,103	7,386	7,342	99.4
(内 有機入り)	(4,741)	(4,757)	(4,768)	(5,473)	(4,911)	(4,744)	(4,828)	(4,950)	(4,920)	99.4
(内 粒状配合肥料)	(138)	(85)	(35)	(111)	(106)	(298)	(425)	(346)	(277)	80.0
その他複合肥料	1,187	1,243	894	1,176	1,303	842	764	1,141	854	74.8
(緩効性肥料)	(5,426)	(5,930)	(5,840)	(5,948)	(6,131)	(6,594)	(6,691)	(6,960)	(8,420)	121.0
複合肥料合計	31,172	31,661	29,136	35,377	30,140	29,736	29,721	30,849	30,606	99.2
生石灰	1,228	1,022	1,052	1,092	1,042	1,018	1,007	945	964	102.0
消石灰	2,103	1,946	2,044	2,501	2,072	1,826	1,816	1,574	1,721	109.3
炭酸カルシウム	4,942	5,543	5,621	7,476	6,149	5,856	5,584	5,843	5,697	97.5
副産石灰肥料	399	380	398	391	138	134	162	488	808	165.6
混合石灰肥料	346	290	273	257	242	181	191	181	71	39.0
貝化石肥料	679	447	566	797	766	8,205	667	587	383	65.2
けい酸質肥料	1,357	1,369	1,303	1,653	1,502	1,605	1,637	1,869	1,398	74.8
その他石灰質肥料	1,239	933	930	301	220	75	297	244	295	120.9
石灰質肥料合計	12,434	11,931	12,187	14,468	12,131	18,900	11,361	11,731	11,337	96.6
植物油かす	716	870	835	908	876	696	773	1,634	752	46.0
(内 なたね油かす)	(688)	(849)	(818)	(812)	(629)	(686)	(569)	(925)	(741)	80.1
魚粉類	42	46	51	50	41	35	39	37	38	103.2
骨粉類	9	23	23	132	135	76	79	76	70	91.8
その他有機質肥料	203	334	269	67	96	413	391	340	2,085	613.7
有機質肥料合計	976	1,277	1,178	1,157	1,148	1,220	1,282	2,087	2,945	141.1
苦土肥料	755	180	298	200	308	296	245	185	247	133.3
マンガン肥料	0	0	0	3	1	2	1	1	1	101.7
汚泥肥料	602	61	51	8,837	8,860	8,874	94	1,695	43	2.5
堆 肥	11,590	14,117	15,882	18,163	18,806	9,923	17,020	42,842	17,813	41.6
動物の排せつ物	33	232	67	1,628	308	25	274	18	22	125.3
その他特殊肥料	2,578	2,310	2,473	3,389	2,323	1,397	2,032	162	137	84.5
特殊肥料合計	14,269	16,884	18,910	23,180	21,437	11,345	19,326	43,023	17,973	41.8
肥料実数総計	63,766	64,853	64,778	86,615	76,546	72,889	64,150	92,146	65,887	71.5



(4) 畜政推進事業

畜産安全課の依頼により、特殊肥料の生産届出を促進する目的で、各家畜保健衛生所より推薦された農家の堆肥成分を分析し、結果を報告した。令和5年度は10件の分析を行った。

表5 令和5年度堆肥分析結果

農家	畜種等	分析項目	窒素全量	リン酸全量	加里全量	銅全量	亜鉛全量	石灰全量	炭素窒素比	電気伝導度	水分含有量
		区分	(%)	(%)	(%)	(mg/kg)	(mg/kg)	(%)		(dS/m)	(%)
A	乳牛	現物当たり	0.6	0.9	0.5	22.4	104.6	2.4	11	2.1	63.7
		乾物当たり	1.7	2.6	1.3	61.7	287.6	6.6		—	—
B	乳牛	現物当たり	1.8	1.3	1.8	15.3	123.1	2.2	13	7.1	41.3
		乾物当たり	3.1	2.1	3.1	26.1	209.5	3.8		—	—
C	肉牛	現物当たり	0.6	0.4	1.3	11.4	46.1	0.4	28	5.6	58.9
		乾物当たり	1.5	0.9	3.1	27.6	112.2	1.0		—	—
D	肉牛	現物当たり	1.5	3.5	1.1	33.2	245.6	3.2	12	5.2	45.2
		乾物当たり	2.7	6.4	1.9	60.6	448.1	5.8		—	—
E	乳牛	現物当たり	2.1	1.5	3.2	27.1	125.0	2.2	14	10.5	28.5
		乾物当たり	2.9	2.1	4.5	37.9	174.9	3.0		—	—
F	肉牛	現物当たり	1.5	2.6	3.3	15.2	125.0	1.0	12	10.7	48.6
		乾物当たり	3.0	5.0	6.3	29.5	243.2	1.9		—	—
G	肉牛	現物当たり	1.9	2.8	2.8	21.2	167.5	1.6	14	7.9	31.4
		乾物当たり	2.7	4.0	4.0	30.9	244.3	2.3		—	—
H	肉牛	現物当たり	1.8	2.8	3.1	18.2	130.1	3.6	16	8.7	31.5
		乾物当たり	2.7	4.1	4.5	26.6	190.0	5.2		—	—
I	肉牛	現物当たり	0.9	2.3	0.9	15.9	132.3	1.6	12	2.9	65.3
		乾物当たり	2.5	6.6	2.5	45.8	381.3	4.5		—	—
J	肉牛	現物当たり	1.7	2.7	3.1	18.1	159.0	1.4	11	10.0	45.5
		乾物当たり	3.2	4.9	5.7	33.2	291.6	2.7		—	—